

国では在宅福祉重視の方向に動いており、生活圏域での支え合いや介護予防の取り組みにより、介護給付の増加を抑えようとされています。

田辺市域では高齢者率は年々上昇しており、福祉需要増に合わせて、多様な事業が展開されて来ています。しかし、現状でもなお、市中には様々な理由により、生活力に欠ける方々が存在し、その方々への福祉の要請を満しきれてはいない現状にあると思います。

当法人が運営する養護老人ホームやケアハウスのご利用者は、従前に比べ要介護者が増えてはいます。そういう中であっても、今なお介護サービスより、生活状況や心身の態様に合わせた、生活不安を持たれている方に、安心の住まいを提供しています。

サービスの形態は支え合いの心と人材によって様々に展開できます。しかしながら現状では、所要の社会保障費が大きく不足する現況にあり、薄く広くの傾向は益々強くなっています。これに相応するように、平成26年度当初から平成27年度介護報酬の大幅切り下げを財務省・厚労省から提示されました。

サービスの質や量の向上を関係事業者には求められ、対処費用が必要とされている中、報酬の切り下げは法人の存続や、職員処遇に影響するので、関係組織あげて介護報酬の切り下げ阻止に向けた運動を展開しました。この運動により、削減幅を若干小さくできたというものの、4.8%削減が実施されることになりました。

国は財源不足を消費税の2段階増税により、改善しようとしていたが、2段階目の増税は先送りされました。結果として、この先も福祉現場は財源不足の苦渋を飲んでいかざるを得ないのかもしれない。

このような中、26年度の法人運営状況について、収入の過半を占める委託管理費は前年度同様定額給付を受けています。さらに自主財源取得のため、法人事業運営から介護給付の取得に留意してきました。

26年度内では、介護給付取得額は目標額を超過できましたので、突発的な修理費の支出がありましたが、増えた修繕経費等の費用を賄うことができました。

平成26年度の課題には次のような対処を行いました。

法人運営の基本理念は

1. たきの里に「和」を醸成しよう。
2. 地域に不可欠な施設として存在しよう。
3. 利用者に喜ばれる良質なサービスを提供しよう。

基本方針

多喜を求める人のために役立つ、「たきの里づくり」の気運を高めて、より良い「和の醸成」を行うとともに、たきの里に縁ある人々の志（こころざし）をうまくまじえ、利用者本位のサービスを質高く提供することをめざします。

☆目標（近未来の目標）

- 施設利用者の活性化を図る・・・適切な処遇の計画と展開・結果の分析
- 職員処遇の改善・・・実績の還付・評価・研修育成・適正採用
- 法人の適正運営・・・定期業務の実施・収支バランス保持
・将来動向の見極め

事業計画の骨子

1. ご利用者の健康管理と行動力強化を目標としていましたが、入院者が多く発生しています。その要因には転倒による骨折や、慢性持病等の病態悪化などがありました。

これらは身体機能の低下により運動量が少なくなっていることが遠因と考えています。

生け花クラブの活動では、外出機会を設定するなど行ってきました。

要介護者の増加や認定度上昇が見られ、意思疎通の困難な難聴者や認知症の進行者が多くなっています。

今後も、集団行動を回避される傾向も見られることから、一工夫した行動支援計画を実施に移したいと考えます。

また、社会福祉法人の使命である、地域における公益的活動の推進を図っていきたいと考えております。

2. サービス体制の強化

今年もご利用者へのサービス向上に取り組むために、職員の研修等を適時に開催し、また外部の研修会に参加すること・同業事業者との情報交換によって、

職員の資質を向上させ、もってサービスの質的向上に取り組みました。

職員の自主努力による介護福祉士資格取得があり、定期的な研修会の開催を行って資質の向上を図っています。

毎月曜日には始業朝礼を行い、持ち回りで司会進行役を務め、この中で司会者が所信を表明することにしてしています。自身の努力目標を公にすることで、決意を強固になっています。

安定的なサービス展開のため、デイサービスの営業日を増やしたいと考えてきましたが、利用者状況から実現には至りませんでした。このほか、夜間サービス体制がない等様々な制約の中ですが、介護報酬の確保に努めてきました。

3. 防災対策

緊急時の安全避難を図るため、定期的に避難訓練を実施しました。入居者の安全確保のために、施設の自主点検を実施して、防災機器の保守を行い所要の修繕を行って、機能を保持させています。

4. 施設の保守管理

設備や備品に老朽化や耐用年数の超過したものが増加しています。買換・取替・更新等の対処により、ご利用者の安全確保に取り組みました。

頻発していた給水給湯設備の修理を田辺市の25年度予算で実施されましたので、その効果は顕著に表れています。なお未修理部分が残されており、漏水箇所が集中的に発生しています。

更に、地域の指定避難所であり、90名余の入居者が生活されているたきの里には、危機管理面に大きな脆弱性が存在しています。

まず、一定の能力を持った自家発電装置が必要であり、建物外壁塗装他のメンテナンスが必要となっています。今後とも、法人として脆弱性解消にむけた息の長い取り組みを行います。

平成26年度田辺市高齢者複合福祉施設「たきの里」各施設の事業計画を以下の通り定め実行しました。

(社会福祉事業)

1. 田辺市社会福祉事業団本部事業について

1.適切な事業団運営に取り組めます。

当法人は運営規模が小さいので、過誤なきよう運営動向を常に把握し、外部情報にも対応して健全な運営の維持に努めています。

2.法人内部の月例報告等を通じて現況を把握し、健全な会計運営に努めました。

3.法人・施設情報等の公開に努めます。

4.施設職員の資質向上にむけた人権研修・会計研修・認知症・レクリエーション研修会を定期的に実施しました。

5.人事管理の適正化を図るため、26年11月に採用試験を実施しました。先を見た採用と職員育成に取り組みました。

2. 養護老人ホーム「千寿荘」

① 定員 養護老人ホーム76名及び生活管理指導短期宿泊事業分 2名

② 職員 15名

③ 事業運営計画

養護老人ホームでは、過去の生活スタイルや人生経歴の異なる入居者に対応し、充足感に満ちた生活を送っていただけるよう、援助・助言・生活支援・見守りを実行しました。更に日々の生活では協調性・連帯感をもって集団生活を営んでいただけるように留意し、個々の状況に即した役割と自己責任の実行を求めると共に、適切な支援を提供しています。

最近特異な行動をされる入居者がおられ、近隣の入居者や職員が行う接遇に影響が及ぶことがあり、都度注意を行います但其の性癖は改めてもらえません。このため措置権者との協議や家族さんへの報告等を行ってまいりました。今後も一段の気配りや防止対策を検討し実施して、自覚を促したいと考えております。

施設運営計画では、毎月の懇談会、行事毎の実行委員会、意見箱の設置等、入居者との垣根を無くす為に意見の交流を図っております。それにより問題意識を入居者と共有し、より一層生活がしやすい施設となることを目標にしてまいりました。

③-1 入居者処遇計画作成と実践

入居者が抱える個別の生活課題に寄り添い、共に課題に取り組むことを支援の基本方針とし、事後の評価にも心がけてきました。それぞれの個別の生活ニーズを抽出し、適切な課題形成及び支援方策を立てるに必要なソーシャルワーク機能の強化を継続的に推進します。

四季折々に執り行う季節関連行事や文化活動への参加の呼び掛けを通じて、入所者間の交流を促進します。今年度は流しソーメンや握りずしパーティを実施しました。夏の夕涼み会については台風の関係で中止しております。近隣保育所・小学校・中学校等々とも、芋ほりや卒業式七夕まつり・クリスマス行事等を通じ交流を行ってきました。

③-2 家族交流

適切な入居者の状況把握につとめ、身心状況や生活状況に変化がある場合などは、適宜、担当部課などから親族に、所要の報告を行ってまいりました。しかしながら、特に養護老人ホームにおいて、近年、入居当初の身元引受人として登録されていた親族等と、連絡がつかない事象が散見されている状況もあります。平穩にお過ごしの入居者につきましても、親族等に近況や行事活動等についての情報提供を行い、良好で適切な関係性を保持したいと考えます。

③-3 在宅生活移行支援

養護老人ホームは、地域生活への移行にむけた通過型施設としての機能も期待される所です。入居者の意見・意欲・能力を鑑み、生活力回復を図るため、必要に応じて生活の管理指導、助言及び相談援助または訓練等を行いました。

③-4 施設生活支援（嘱託医健診、千寿荘体操竹踏み体操）

健康の維持増進を目的とした日課的支援（千寿荘体操、竹踏み体操、リハビリ体操）を実施しました。また、看護職を中心とした日常の健康相談窓口機能に加え、週1回の嘱託医の往診による受診機会等により、体調管理及び生活習慣病・感染症の予防・改善に寄与してきました。

③-5 介護保険利用支援

『特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者介護サービス』では、要介護認定を受けている入居者が、効果的な介護保険サービスを円滑に受給できるよう、必要な情報提供を行うなどの援助を実施しました。

④起床時から就寝時間帯まで、安否確認や行事参加・服薬確認等と共に金銭管理を含め、つかず離れずの感覚で確実に実施してきました。要介助者には所要の介護を行っています。

⑤その他

行動範囲が相対的に狭くなっていますので、活動の活性化のため、歩行訓練や屈伸等の筋力維持を目標としたメニューに参加を呼びかけます。

3. ケアハウス「神島」

- ① 定員 15名
- ② 職員 2名
- ③ 事業運営基本計画

近年の利用者像は自立した入居者が減少し、介護サービスを利用される方が多くなっています。利用者が自立した生活をできるだけ続けられるように、気軽に相談に応じ、利用者ごとの個別処遇計画にそって個別処遇を実施するとともに、事後の評価を行います。

時々において、いわゆる認知症の様態を示される方がいますので、施設全体で対処することにしてきました。家族さんの協力を得ながら、住み続けていただけるよう、柔軟に対応することや、少人数である事をメリットとして活かし、利用者の自主性、相互扶助精神を大切にしたい雰囲気作りに努めました。

④ 起床時から就寝時間帯まで、安否確認や行事参加・服薬確認等を確実に実施してきました。要介護者には介護事業者との調整等を行っています。

⑤その他

行動範囲が相対的に狭くなっていますので、活動の活性化のため、歩行訓練や屈伸等の筋力維持を目標としたメニューに参加を呼びかけます。

4. たきの里デイサービスセンター

- ① 利用人員
 - ・通所介護事業35人（1日）（介護保険事業）
 - ・介護予防通所介護事業（介護保険事業）
 - ・通所介護事業（障害者）5人（1日）（支援費事業）
 - ・田辺市二次予防通所型介護予防事業5人（1日）（田辺市受託事業）
- ② 職員 8名
- ③ 事業運営基本計画

介護保険制度による通所介護事業所・介護予防通所介護事業所を運営するとともに、支援費制度及び、生きがい活動支援事業・特定高齢者通所介護予防事業を運営しました。

サービス提供の基本方針としては、利用者から選択される、サービスの提供を行うことを基本に、職員の資質の向上をはかり、利用者本位のサービスの提供を行いました。

結果として、利用者間の交流があり、サービスメニューを通じてお互いに関わり合い、それらを通じて楽しい経験を積み重ねていただきました。

事業環境は本事業を実施する事業者が増えていて、いわゆるお客さんの奪い合いの感があります。今後とも選択されるサービスを計画し実施していきたいと考えています。

田辺市二次予防通所型介護予防事業については、要介護状態等への進行を防ぐため、比較的风险の低いトレーニングを週1回実施するとともに、定期的に効果測定を行い、個々の基礎体力の向上を目指して実施しました。ご利用者との信頼関係のもと、心身の活性を高められていることを感じます。

たきの里地域福祉交流センター

たきの里と地域住民との交流の場として、積極的に視察研修等を受け入れるとともに、資格取得実習者についても受け入れました。また、知的障害者の社会参加と就労訓練の場となっている、福祉ショップの運営に対しても支援しています。

5. たきの里訪問介護事業

職員11名（兼務10名）（常勤換算3名）

事業運営基本計画

事業所訪問介護職員は要介護者及び要支援者の心身特性を的確に踏まえ、その有する能力に応じた自立生活の実現を支援していきました。また、可能な限り利用者が在宅にて健やかな生活の存続を適えられるよう維持向上・改善を図り、かつ要介護状態の悪化を予防し、充足感に満ちた日常生活の営みを支援することを目標とし、入浴・排泄・食事・居室清掃・その他生活全般に亘る援助を提供してきました。

また施設職員が研修等から積極的に専門性を高め、訪問介護サービスの質の向上を図っていく所存です。その支援を通じ、ご利用者の実態から長寿に寄与できているものと考えています。

（公益事業会計）

6. 居宅介護支援事業

① 職員 4名（専任2名、兼任2名）

② 事業運営基本計画

利用者の心身の状況、その置かれている環境に応じて、その利用者が可能な限り居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の立場に立った中立・公正な支援を行ってきました。

具体的には、利用者の心身機能、活動（生活）、参加(人生)を理解し、十分なアセスメントを行い、事後の総合評価も確実に実施しサービス事業所や行政等との連携、調整を図りました。

更に、質の高いサービス提供が行えるよう介護支援専門員の資質の向上に努めています。

③目標

居宅介護支援事業の提供に当たっては、親切丁寧を旨とし、利用者・家族に対しサービ

スの提供方法について、理解しやすいように説明を行っています。

業務の性格上、ご利用者の生活の質にかかわることになるため、担当職員の負担感が重くなる時があり、時には24時間張りつめた対処を行うこともありました。

介護サービスの計画や手配を行う介護支援専門員業務と共に、最近は生活全般の相談をしたいと言う方が存在します。今後の課題として考え、生活相談全般に関わっている法人の実績を生かしていきたいと考えます。本事業所の運営については、関係法令や規則・運営規定等を順守しています。

7. 特定施設入居者生活介護

(養護老人ホーム千寿荘特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護事業)

- ① 定員76名
- ② 職員15名(兼務12名)(常勤換算5名)
- ③ 事業運営基本計画

特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護事業の基本業務として、以下の生活介護支援を実施しました。

- ア) 利用者ニーズの把握と生活相談、
- イ) 介護サービス計画の作成、
- ウ) 安否の確認、
- エ) 契約による介護サービス事業者のサービス提供体制の確保、

利用者が要介護状態、要支援状態となった場合においても、その心身の状況や、置かれている環境等に応じて、利用者やその家族の意向を基に、必要な支援を行いました。サービスの提供に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの、緊密な連携を図り、適切かつ円滑に、総合的な介護サービスが提供されるように努めています。

提供したサービスの結果として、ご利用者の心身の健康維持や生活力の保持が図られ、法人の介護報酬取得にもつながりました。

養護老人ホーム千寿荘

I, 年間行事

事業名(内容)	年間回数及び実施状況
避難訓練	地震・火災想定避難訓練(消防指導)年2回
入居者健診	年1回
レントゲン健診	年1回
インフルエンザ予防接種	インフルエンザワクチン接種 年1回(11月)

II, 月例行事(入居者参加行事)

行事名	内容
誕生会・懇談会	当月に誕生日を迎えられる方のお祝い及び入居者相互の意見交換会 施設情報提供
誕生月者食事会	当月に誕生日を迎えられた方に健康長寿をお祝いする食事会
各クラブ活動	園芸、生け花、手芸、カラオケ、レクリエーション、御詠歌、唱歌クラブ
食堂掃除	月2回 入居者とともに食堂の清掃作業

III, 施設定例行事

行事名	実施回数及び内容等
入浴	毎週月・水・金曜日
シーツ交換	月2回(隔週)
健康管理	毎月1回体重・血圧測定及び健康相談
嘱託医往診	週1回串医院(串誓二院長)往診
散髪	2ヵ月1回理髪店(ウッド様)により、希望する入居者の散髪

IV, 月別行事実施状況

実施月	行事名	内容
4月	桜の花見	
	春の遠足	白浜平草原公園
6月	ホテル観賞会	夕刻より市ノ瀬、鮎川方面にてホテル観賞
7月	七夕会	笹飾り付け、納涼流しそうめん
9月	敬老行事	敬老祝賀行事(長寿記念式典・祝賀会・演芸会)
11月	秋の遠足	上富田町の大型スーパーへ買い物ツアー
12月	忘年会・クリスマス会	忘年会としての特別食事会

		入居者、職員出演の演芸会
1月	初詣	市内“闘鶏神社”へ新年の参拝
2月	節分会	鬼、福娘に扮した職員と入居者が出演し、豆まき
	観梅	田辺市内の梅畑を車で巡る花見ツアー

V, その他の事業・行事等

事業名・行事名	内容
個別外出企画	入居者個別の外出ニーズに合わせた外出企画 随時
希望に合わせたグループでの外出企画	随時
地域交流	地域の小学校、保育園との交流会 随時
非行少年の補導委託	田辺家庭裁判所からの年少者補導委託(社会奉仕活動)受入れ。 3月に1件
高齢者のための交通安全教室	田辺警察署交通課の協力のもと開催した、在宅高齢者等を対象の交通安全教室。 9月25日
不在者投票	11月 和歌山県知事選挙不在者投票 12月 衆議院小選挙区選出議員選挙 衆議院比例代表選出議員選挙 最高裁判所裁判官国民審査

ケアハウス神島

I, 年間行事

事業名(内容)	年間回数及び実施状況
避難訓練	地震・火災想定避難訓練(消防指導)年2回
入居者健診	年1回(5月)
レントゲン健診	年1回(11月)
インフルエンザ予防接種	インフルエンザワクチン接種 年1回(11月)

II, 月例行事(入居者参加行事)

行事名	内容
各クラブ活動	園芸、生け花、手芸、カラオケ、レクリエーション、御詠歌、
各クラブ活動	唱歌

Ⅲ、施設定例行事

行事名	実施回数及び内容等
シーツ交換	毎週 1 回
健康管理	毎月1回体重・血圧測定及び健康相談
嘱託医往診	週1回串医院(串誓二院長)往診
散髪	2ヵ月1回理髪店(ウッド様)により、希望する入居者の散髪

Ⅳ、月別行事実施状況

実施月	行事名	内容
4月	4月の外出	食事会及び買い物等
5月	5月の外出	白浜ホテル海舟のバラ庭園散策(一般公開)
6月	6月の外出(遠足)	熊野本宮大社 (夕刻より)白浜町内川にて蛍鑑賞会
7月	7月の外出	食事会及び買い物
9月	敬老行事	敬老祝賀行事(長寿記念式典・祝賀会・演芸会)
10月	10月の外出(遠足)	広川町「稲村の火館」ほか、周遊。
11月	11月の外出	田辺市龍神方面へ紅葉狩りドライブ
12月	忘年会・クリスマス会	忘年会としての特別食事会及び入居者、職員出演の演芸会
1月	1月の外出	初詣
2月	2月の外出	買い物ツアー
	節分会	鬼、福娘に扮した職員と入居者が出演し、豆まき

Ⅴ、その他の事業・行事等

事業名・行事名	内容
地域交流	地域の小学校、保育園との交流会 随時
高齢者のための交通安全教室	田辺警察署交通課の協力のもと開催した、在宅高齢者等を対象の交通安全教室。 9月25日
不在者投票	11月 和歌山県知事選挙不在者投票

	12月 衆議院小選挙区選出議員選挙 衆議院比例代表選出議員選挙 最高裁判所裁判官国民審査
--	--

デイサービスセンター

I 定例事業実施状況

①月例

事業名・行事名	内容
楽しいデイ	半日外出の取り組み
喫茶の日	福祉ショップ(ゆうゆうショップ)の喫茶コーナーを利用
室内レクリエーション	レクリエーションゲーム、脳トレゲーム、ちぎり絵等
体重測定	毎月1回
趣味活動	俳句、手芸、絵画作品等の展示

②随時実施

事業名・行事名	内容
誕生日会	誕生日を迎えられる利用者のお祝いをする会

II 月別事業実施状況

実施月	行事名	内容
4月	4月楽しいデイ	新庄総合公園
	喫茶の日	福祉ショップ(ゆうゆうショップ)の喫茶コーナーを利用
	室内レクリエーション	
5月	5月楽しいデイ	白浜方面周遊。
	喫茶の日	
	室内レクリエーション	
6月	喫茶の日	
	室内レクリエーション	
7月	楽しいデイ	ビッグU
	喫茶の日	
	室内レクリエーション	
	七夕会	七夕の笹飾り
8月	夏祭り	盆踊りやヨーヨー釣りで、夏祭りの雰囲気を楽しんでいただく催し

	喫茶の日 室内レクリエーション	
9月	敬老会	ご利用者の敬老長寿をお祝いする催し
	喫茶の日	
	室内レクリエーション	
10月	10月楽しいデイ	白浜とれとれ市場買い物。
	喫茶の日	
	室内レクリエーション	
11月	11月楽しいデイ	白浜長生の湯(足湯)
	喫茶の日	
	室内レクリエーション	
12月	12月楽しいデイ	上富田町コーナン産直館へ買い物
	喫茶の日	
	クリスマス会	サンタクロースに扮した職員より、ご利用者にクリスマスのプレゼント
	室内レクリエーション	
1月	1月楽しいデイ	初詣(田辺鬨鶏神社へ新年の参拝)
	喫茶の日	
	室内レクリエーション	
2月	2月楽しいデイ	白浜長生の湯(足湯)
	喫茶の日	
	節分会	
	室内レクリエーション	
3月	楽しいデイ	田辺動鳴気郷方面 桜の花見。
	喫茶の日	
	室内レクリエーション	

		
<p>健康体操</p>	<p>千寿荘遠足</p>	<p>新庄総合公園散策</p>
		
<p>上芳養婦人会ご一行様視察訪問</p>	<p>防災避難訓練</p>	<p>保育園年長園児との手遊び交流会</p>
		
<p>蛍鑑賞会（赤木谷溪谷）</p>	<p>七夕会流しそうめん</p>	<p>保育園児との芋掘り交流会</p>
		
<p>敬老祝賀式典</p>	<p>長期支援者への感謝状贈呈の一幕</p>	<p>和歌山県知事から敬老記念品拝受</p>

		
<p>経年変化による給湯用配管（銅）の漏水多発</p>	<p>交通安全教室（田辺警察署共催）</p>	<p>龍神温泉足湯出張訪問</p>
		
<p>握り寿司バイキング</p>	<p>デイサービス飼育手乗りインコ</p>	<p>桜美林大演劇訪問</p>
		
<p>入居者検診（胸部レントゲン）</p>	<p>クリスマス飾り付け</p>	<p>クリスマスお楽しみ演芸会</p>
		
<p>たきの里玄関の正月飾り</p>	<p>初詣 闘鶏神社参拝</p>	<p>節分会</p>

		
<p>㈱ケーエスケー様より車椅子 1 台</p>	<p>玄関前広場イルミネーション (有安田電設様提供)</p>	<p>排水の機能復帰工事</p>
		
<p>スチームコンベクションオープン 入れ替え</p>	<p>厨房エアコン入れ替え</p>	<p>建物外壁の防水塗装劣化により 現れたクラック（ひび割れ）</p>